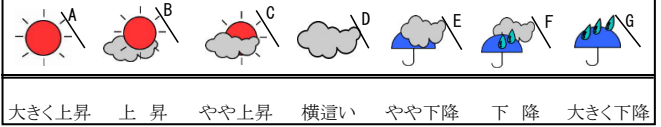


葛飾区の 景況

令和5年7～9月期

回答先 合計 702 社
 製造業 162 社 卸売業 77 社
 小売業 77 社 サービス業 103 社
 建設業 155 社 不動産業 103 社
 ※不明 25 社
 調査方法 郵送アンケート調査
 調査機関 (株) 東京商工リサーチ

景気予報

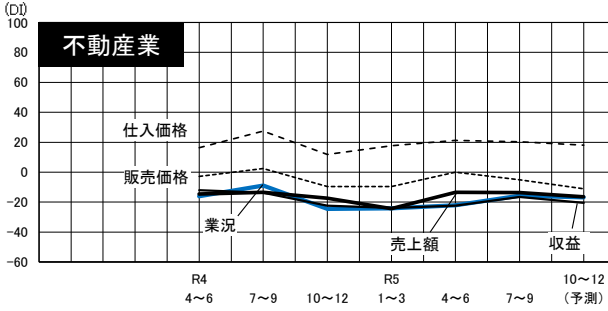
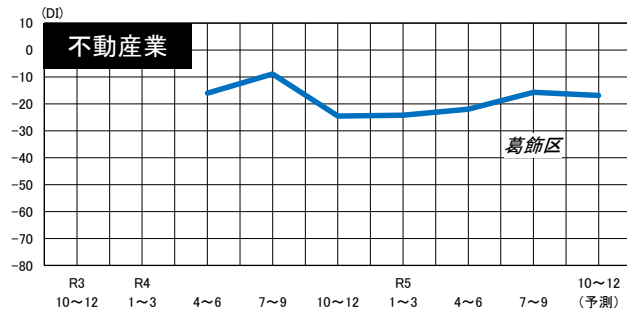
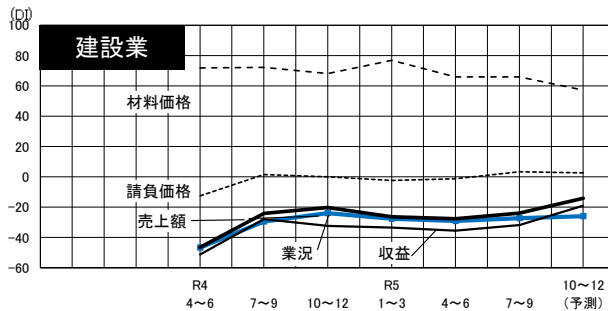
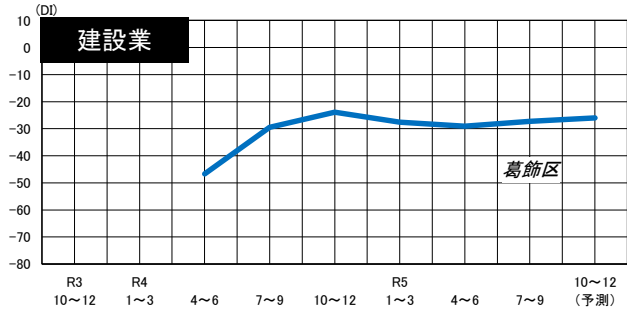
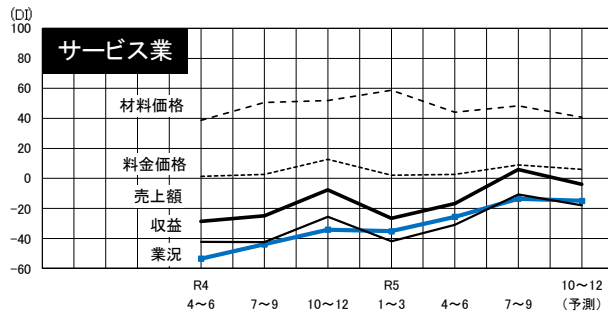
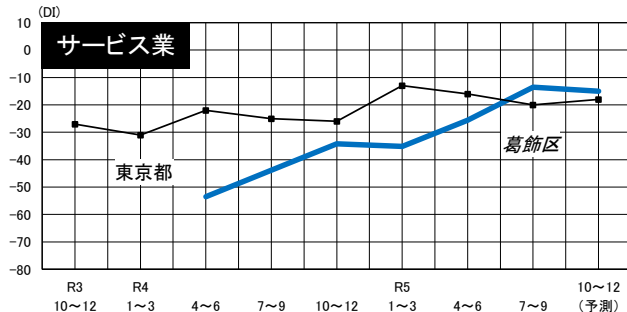
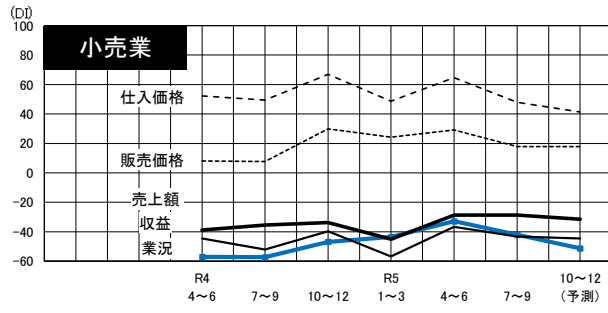
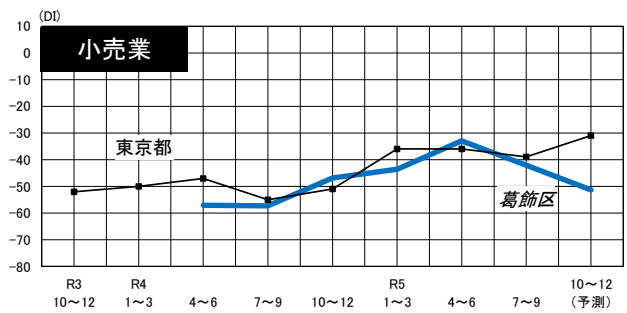
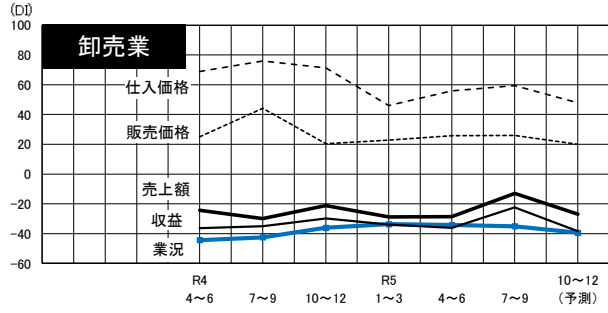
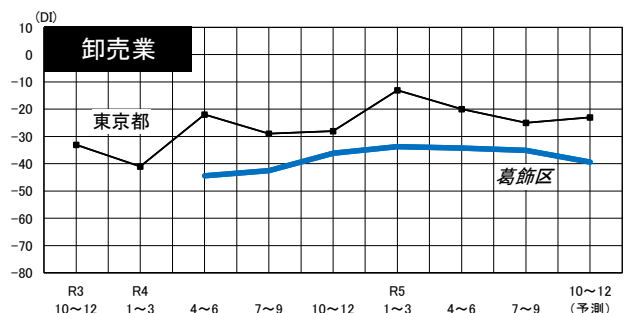
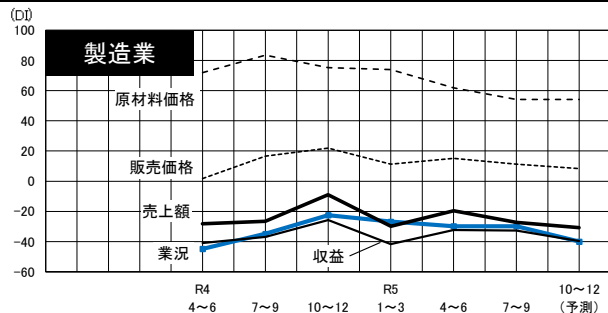
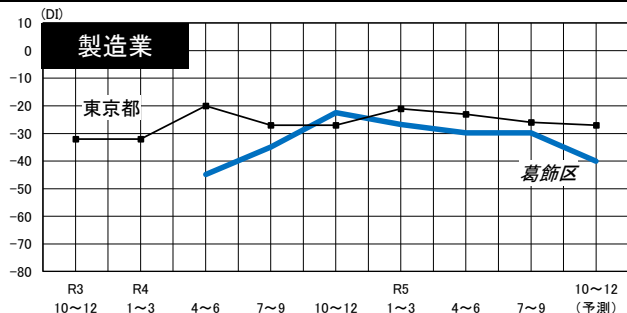


これは、令和5年9月下旬に調べた区内中小企業の景気動向と、これから先3ヶ月間（令和5年10月～12月期）の予想をまとめたものです。

全体	今期		業況はやや厳しさが和らいだ。売上額はやや減少幅が縮小し、収益は大きく減少幅が縮小した。販売価格、仕入価格はやや上昇傾向が弱まった。資金繰りは前期並となった。
	来期		来期の業況はやや低調感が強まる見込み。売上額、収益はやや減少幅が拡大すると予想されている。
製造業	今期		業況は前期並となった。売上額は大きく減少幅が拡大し、収益は前期並となった。販売価格はやや上昇傾向が弱まり、原材料価格は大きく上昇傾向が弱まった。資金繰りはやや窮屈感が緩和した。
	来期		来期の業況は大きく低調感が強まる見込み。売上額はやや減少幅が拡大し、収益は大きく減少幅が拡大すると予想されている。
卸売業	今期		業況は前期並となった。売上額、収益は大きく減少幅が縮小した。販売価格は前期並となり、仕入価格はやや上昇傾向が強まった。資金繰りは大きく窮屈感が強まった。
	来期		来期の業況はやや低調感が強まる見込み。売上額、収益は大きく減少幅が拡大すると予想されている。
小売業	今期		業況は大きく低調感が強まった。売上額は前期並となり、収益は大きく減少幅が拡大した。販売価格、仕入価格は大きく上昇傾向が弱まった。資金繰りは前期並となった。
	来期		来期の業況は大きく低調感が強まる見込み。売上額、収益はやや減少幅が拡大すると予想されている。
サービス業	今期		業況は大きく厳しさが和らいだ。売上額は増加に転じ、収益は極端に減少幅が縮小した。料金価格は大きく上昇傾向が強まり、材料価格はやや上昇傾向が強まった。資金繰りは大きく窮屈感が緩和した。
	来期		来期の業況は今期同様で推移する見込み。売上額は増加から減少に転じ、収益は大きく減少幅が拡大すると予想されている。
建設業	今期		売上額はやや減少幅が縮小した。施工高は大きく減少幅が縮小し、収益はやや減少幅が縮小した。請負価格は上昇に転じ、材料価格は前期並となった。資金繰りは大きく窮屈感が強まった。
	来期		来期の業況は今期同様で推移する見込み。売上額、収益は大きく減少幅が縮小すると予想されている。
不動産業	今期		業況は大きく厳しさが和らいだ。売上額は前期並となり、収益はやや減少幅が縮小した。販売価格はやや下降傾向が強まり、仕入価格は前期並となった。資金繰りはやや窮屈感が緩和した。
	来期		来期の業況は今期同様で推移する見込み。売上額、収益はやや減少幅が拡大すると予想されている。

葛飾区と東京都の業況の動き（実績） と来期の予測

業況と売上額、収益等の動き（実績） と来期の予測



※東京都の景況調査におきましては建設業・不動産業の調査は実施されていないので、全都の建設業・不動産業の業況は表示していません。

葛飾区 業種別 経営上の問題点

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
第1位	売上の停滞・減少 52%	売上の停滞・減少 49%	売上の停滞・減少 55%	売上の停滞・減少 43%	人手不足 53%	売上の停滞・減少 31%
第2位	原材料価格・材料価格の上昇 48%	原材料価格・材料価格の上昇 34%	利幅の縮小 25%	人手不足 42%	原材料価格・材料価格の上昇 44%	同業者間の競争の激化 21%
第3位	人件費の増加 23%	取引先の減少 32%	人手不足 21%	人件費の増加 38%	売上の停滞・減少 40%	利幅の縮小 19%
第4位	人手不足 23%	仕入先からの値上げ要請 29%	同業者間の競争の激化 14%	原材料価格・材料価格の上昇 32%	利幅の縮小 26%	原材料価格・材料価格の上昇 17%
第5位	利幅の縮小 21%	利幅の縮小 26%	取引先の減少 12%	利幅の縮小 20%	人件費の増加 24%	人件費以外の経費増加 15%

※製造業の3位、4位は小数点以下で差がある為、同順位とはしていません。

葛飾区 業種別 重点経営施策

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
第1位	経費を節減する 36%	販路を広げる 62%	経費を節減する 38%	経費を節減する 44%	人材を確保する 52%	経費を節減する 35%
第2位	販路を広げる 32%	経費を節減する 37%	販路を広げる 27%	人材を確保する 41%	経費を節減する 40%	不動産の有効活用を図る 34%
第3位	人材を確保する 29%	人材を確保する 21%	人材を確保する 24%	販路を広げる 29%	販路を広げる 24%	情報力・宣伝・広報を強化する 15%
第4位	技術力を強化する 23%	仕入先・提携先を開拓・選別する 20%	品揃えを充実させる 21%	情報力・宣伝・広報を強化する 17%	技術力を強化する 23%	販路を広げる 14%
第5位	新製品・技術を開発する 19%	情報力・宣伝・広報を強化する 14%	売れ筋商品を取扱う 13%	仕入先・提携先を開拓・選別する 10%	仕入先・提携先を開拓・選別する 16%	新しい事業を始める 10%

東京都の景況

令和5年9月の都内中小企業の業況DI（業況が「良い」とした企業割合－「悪い」とした企業割合）は、▲27（前期は▲23）と、やや悪化した。今後3ヶ月間の見通しでは、今期比2ポイント増の▲25とやや改善する見通しとなっている。

業種別の結果は次のとおり。

製造業 業況DI（▲26）は3ポイント減とやや悪化した。仕入価格DI（仕入単価が「上昇」とした企業割合－「低下」とした企業割合）（33）は3ポイント増とやや上昇した。販売価格DI（販売単価が「上昇」とした企業割合－「低下」とした企業割合）（4）は1ポイント増と前期並となった。今後3ヶ月間の業況見通しDI（▲27）は1ポイント減と今期同様で推移すると見込まれている。

卸売業 業況DI（▲25）は5ポイント減とやや悪化した。仕入価格DI（22）は5ポイント減とやや下降した。販売価格DI（12）は1ポイント減と前期並となった。今後3ヶ月間の業況見通しDI（▲23）は2ポイント増とやや改善すると見込まれている。

小売業 業況DI（▲39）は3ポイント減とやや悪化した。仕入価格DI（32）は6ポイント増と大幅に上昇した。販売価格DI（16）は4ポイント増とやや上昇した。今後3ヶ月間の業況見通しDI（▲31）は8ポイント増と大幅に改善すると見込まれている。

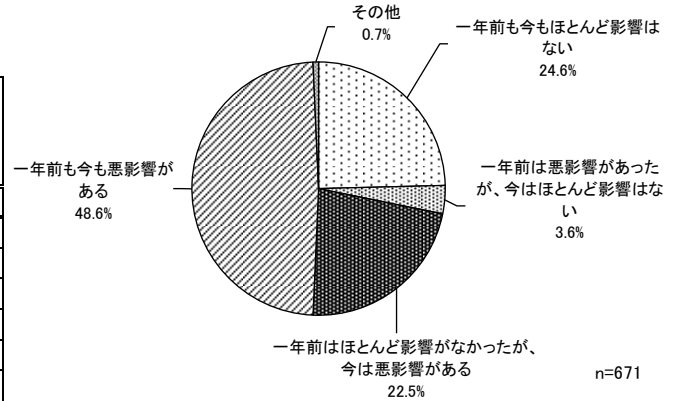
サービス業 業況DI（▲20）は4ポイント減とやや悪化した。販売価格DI（1）は0ポイント増減なく前期並となった。今後3ヶ月間の業況見通しDI（▲18）は2ポイント増とやや改善すると見込まれている。

特別調査「物価高騰の影響と融資の利用状況について」

問1. 1年前と比較した物価高騰の影響

(単位：%)

	1年前も今もほとんど影響はない	1年前は悪影響があったが、今はほとんど影響はない	1年前はほとんど影響がなかったが、今は悪影響がある	1年前も今も悪影響がある	その他
全体 (671件)	24.6	3.6	22.5	48.6	0.7
製造業 (158件)	20.3	6.3	20.3	52.5	0.6
卸売業 (71件)	23.9	7.0	22.5	46.5	0.0
小売業 (76件)	27.6	1.3	27.6	43.4	0.0
サービス業 (97件)	23.7	3.1	28.9	44.3	0.0
建設業 (146件)	17.1	2.1	25.3	54.1	1.4
不動産業 (100件)	42.0	1.0	13.0	42.0	2.0



問2. 悪影響の理由

(単位：%)

	原材料・仕入れ価格の上昇・高止まり	価格転嫁(値上げ)が困難	取引先の減少・廃業による受注の減少	市場の縮小による受注の減少	消費者等の買い控え・支出抑制	採用・人材育成にかかる経費の増加	人手不足で受注・稼働が思うようにできない	その他
全体 (468件)	76.9	33.3	18.8	12.0	19.4	12.6	16.7	6.4
製造業 (114件)	88.6	43.0	25.4	20.2	14.9	7.9	9.6	4.4
卸売業 (48件)	75.0	20.8	31.3	16.7	27.1	4.2	8.3	8.3
小売業 (53件)	77.4	35.8	24.5	13.2	47.2	9.4	5.7	7.5
サービス業 (71件)	70.4	32.4	9.9	8.5	16.9	18.3	15.5	8.5
建設業 (113件)	76.1	27.4	12.4	6.2	9.7	20.4	38.9	6.2
不動産業 (53件)	69.8	37.7	13.2	3.8	17.0	5.7	5.7	7.5

問3. 直近の融資の実行状況

	申し込み金額どおり実行された	申し込み金額から減額されて実行された	否決された	申し込んだが、取り下げた	その他
全体 (515件)	56.5	5.2	2.3	1.6	34.4
製造業 (124件)	59.7	8.1	1.6	1.6	29.0
卸売業 (62件)	59.7	1.6	1.6	0.0	37.1
小売業 (50件)	52.0	4.0	0.0	2.0	42.0
サービス業 (76件)	46.1	3.9	2.6	2.6	44.7
建設業 (118件)	65.3	7.6	1.7	0.8	24.6
不動産業 (68件)	42.6	2.9	5.9	2.9	45.6

問4. 既存融資の返済見通し

(単位：%)

	計画通り返済する	借り換えを検討する	返済の据え置き・期間延長を検討する	繰上げ償還を検討する	その他
全体 (545件)	71.6	5.3	4.4	1.5	17.2
製造業 (133件)	76.7	3.8	6.0	0.8	12.8
卸売業 (62件)	61.3	4.8	9.7	1.6	22.6
小売業 (52件)	69.2	3.8	3.8	0.0	23.1
サービス業 (77件)	59.7	7.8	1.3	1.3	29.9
建設業 (124件)	81.5	5.6	3.2	3.2	6.5
不動産業 (79件)	69.6	5.1	2.5	1.3	21.5

問5. 今後の事業展開

(単位：%)

	現在の事業内容・事業規模で継続する	現在の事業をスリム化する	現在の事業規模を拡大する	現在の事業内容から転換する
全体 (661件)	65.8	8.0	8.5	1.5
製造業 (154件)	68.2	8.4	8.4	1.3
卸売業 (72件)	70.8	9.7	6.9	2.8
小売業 (73件)	54.8	8.2	6.8	2.7
サービス業 (94件)	64.9	7.4	9.6	1.1
建設業 (149件)	71.8	7.4	6.7	0.7
不動産業 (98件)	58.2	6.1	12.2	2.0

	事業譲渡する	廃業する	特に考えていない、わからない	その他
	0.9	3.0	10.3	2.0
	0.6	5.2	6.5	1.3
	0.0	1.4	8.3	0.0
	0.0	6.8	16.4	4.1
	2.1	4.3	8.5	2.1
	1.3	0.7	8.1	3.4
	1.0	1.0	18.4	1.0